

# ■くらしのカレンダー■

平成24年11月

1 (木)	<b>古紙</b> (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	17 (土)	若狭国古城歴史資料館 入場無料～18日 9:30～みはま土曜歴史講座(町内の古墳)
2 (金)	9:30～未就園児保育園開放日(せせらぎ保育園)	18 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30～町民ソフトバレーボール大会 (総合体育館)
3 (土)	文化の日 生涯学習センターなびあす竣工式・記念イベント (なびあす)～4日 9:00～生涯学習センターなびあす竣工式 (なびあす) 10:20～町政功労者表彰式(なびあす) 15:00～五木ひろしスペシャルライブ(なびあす)	19 (月)	
4 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 13:30～渡辺友理ピアノリサイタル& 美方高校吹奏学部・合唱部/美浜中学校吹 奏楽部コンサート(なびあす)	20 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～弁護士法律相談(はあとびあ) 13:00～土地建物登記法律相談(はあとびあ) 13:30～こころの相談室(はあとびあ)
5 (月)		21 (水)	<b>古紙</b> (東地区)
6 (火)	10:15～ちびっこもちつき大会 (子育て支援センター) 13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:30～こころの相談室(はあとびあ)	22 (木)	13:00～1歳6か月児健診(はあとびあ)
7 (水)		23 (金)	勤労感謝の日 13:30～美浜町青少年育成研修大会・ 美浜町PTA研修大会(なびあす)
8 (木)	9:30～未就園児保育園開放日(あおなみ保育園) 9:30～未就園児保育園開放日(みずうみ保育園) 13:30～1歳児健診(はあとびあ) 15:00～パネルディスカッション 「地域活性化について考える」(町役場) <b>古紙</b> (河原市・南市・栄区)	24 (土)	10:30～美浜町歴史フォーラム(なびあす)
9 (金)		25 (日)	8:00～ハートフル朝市感謝セール (久々子水神公園広場) 8:00～特定健診[肝炎、肺・前立腺・胃・ 大腸がん検診](はあとびあ) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00 エコクル美方) 14:00～シエナ・ウインド・オーケストラ コンサート(なびあす)
10 (土)	みはまナビフェス(なびあす)～11日 13:00～「美浜を詠う」短歌コンクール表彰式・ 読書感想文入賞者表彰式(なびあす)	26 (月)	
11 (日)	嶺南駅伝(小浜～敦賀) 8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入 (～12:00 エコクル美方)	27 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
12 (月)		28 (水)	14:00～こころの相談室(はあとびあ)
13 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)	29 (木)	
14 (水)	10:15～育児講座(子育て支援センター) 13:30～離乳食講習会(はあとびあ) 19:30～町民人権講座(なびあす) <b>古紙</b> (北・南地区)	30 (金)	美浜美術展(なびあす)～12月9日 10:00～ミニさくらんぼ(体育センター)
15 (木)	小・中学校連合音楽学習発表会(なびあす)	11月の納税 [納期限 11/30(金)] ※納付は口座振替が便利です。	
16 (金)	10:00～ミニさくらんぼ(丹生介護予防センター)	国民健康保険税 (5期)	

- イベント ●健康診断・検診 ●子ども行事 ●ごみ・資源回収
- 行事の予定は、10月18日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- 古紙 は古紙回収日、後に続く( )内は回収地区です。 ●毎週金曜日は **カー・セーブデー** です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

## 人口の動き

人口総数 前月比  
10,455人(-21)  
男 5,061人(-14)  
女 5,394人(-7)  
世帯数  
3,720世帯 (±0)  
平成24年10月1日現在

▽表紙の写真  
10月7日に、弥美小学校グラウンドで耳地区町民体育祭が開催されました。大会のラスト競技「大混合リレー」では、全年代から160人が出場。各チームの威信をかけて、全力疾走が繰り広げられました。

人間は年をとるごとに現実的になるはずですが、私の場合はそうではなく、時々自分の立っている場所に現実感を持ってなくなる場合があります。そんな時自分の撮った写真を見ると、私自身が写っていないことも、あの日、あの場所に確かに自分はいたということが実感でき、今という現実にも無事着陸できたようです。あの日、あの場所にいた私は、どんな顔をしてシャッターを切ったのか。写真を見ながら、ふとそんなことを考えたりしています。(T)

特に大きな出来事があった訳でもないのに、その終わりを惜しんでしまうのは、何も無かったことに対する焦りなのか、それとも続けは何か起きるかもしれないという根拠もない期待のせいなのか。答えの出ない問いが、頭の中を行ったり来たりしています。

こんにちは  
企画政策課です。

朝夕が涼しくなり、過ごしやすい季節となりました。毎年この時期になると、夏の終わりを実感し、少し寂しい気持ちになるのですが、皆さんはどうでしょうか。